

神田産業株式会社(福島県須賀川市)が ザンビアにおける段ボール製医療室のニーズ調査を展開 ～中小企業・SDGs ビジネス支援事業として JICA が採択・支援を決定～

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）の実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、神田産業株式会社（代表取締役：神田雅彦、本社所在地：福島県須賀川市）が提案する「ザンビア国ハニカム段ボール製組立・移動型医療室に関するニーズ確認調査」（仮）を、企業が有する優れた技術や製品・アイデアを用いて、途上国が抱える課題解決および日本企業の海外展開を目指す「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」の2023年度公示にて採択しました。今後は、神田産業株式会社と JICA 東北が連携し、ザンビアにおける同社の SDGs ビジネス展開に向けたニーズ確認調査を行います。

なお、本事業には東邦銀行が調査団員として参画します。

◇ザンビアの課題解決に向けた取り組み

近くに医療施設がない、または医療施設に行く手段がないなど必要な受診の機会を失っているザンビアの農村部等に住む妊産婦・乳幼児に対し、マラリア感染防止の防蚊対策を施した組立、解体が容易な可搬性に富む「段ボール製医療室」を必要とする地域へ運び、マタニティハウスやヘルスポストとして提供し、受診機会を増やすことで、保健環境の改善に貢献することを目指します。



段ボール製医療室

本件に関して、神田産業株式会社へのインタビューが可能ですので、是非取材をご検討ください。取材をご希望の場合は、JICA 東北 市民参加協力課 担当：増田・吉岡（TEL：022-223-4772、e-mail：thicjpp@jica.go.jp）までお問い合わせいただければ幸いです。

◇中小企業・SDGs ビジネス支援事業とは

中小企業・SDGs ビジネス支援事業は、企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、日本企業の海外展開、ひいては日本経済の活性化も兼ねて実現することを目指すものです。全国の企業に広く活用していただくことで、各地の地域経済活性化にも役立つことが期待されます。

今回の2023年度公示では、全国で68件、東北地域では5件が採択されました。

【参考】

中小企業・SDGs ビジネス支援事業とは

https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html



2023 年度公示の採択結果について

https://www.jica.go.jp/information/press/2023/1527096_25245.html



【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東北 市民参加協力課 担当：増田・吉岡

TEL:022-223-4772 FAX:022-227-3090

e-mail: thicjpp@jica.go.jp

～本ビジネスが達成に貢献する SDGs～

